完成まで数回にわけて報告します

シリーズ 今中新校舎 2時間⑤

今金中学校改築事業概要

構造と規模/鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上２階建て
工期/令和３年８月 ～ 令和５年２月
面積/延床面積　5,866.17㎡（１Ｆ　3,174.87㎡　２Ｆ　1,996.74㎡）



１階平面図　　２階平面図

今回は、具体的な事業概要及び特徴的な学校の機能についてご紹介します。

今金中学校基本コンセプト　『地域を守り多様な教育の場を育む今金型コンパクトスクール』

①安心安全に配慮した管理動線
　屋内運動場等の大空間を取り囲むように大きな口の字を描く管理動線で、職員室から裏表なくあらゆる教室へ短距離で移動が可能になり、職員室を昇降口に隣接させることで生徒の登下校に加えて来客動線の管理、グラウンドでの生徒の活動を見守りが可能になります。

②風の抜ける道をつくる
　共用廊下やワークスペースの各所に開口部を設けます。屋内運動場を介してハイサイドライト上部から風を抜き、大きな空気の流れを生むことで建物全体の自然換気を行います。

③弾力的な組み合わせが可能な大空間ユニット
　教室に内包される形で、屋内運動場、武道場、ランチスペースを並べて配置し新しい中学校の中心的な空間とします。屋内運動場を利用したイベント開催時の控室として武道場、ランチスペースを利用するなど弾力的な運用が可能になります。

④食育の場であり多目的に活用できるランチスペース
　南側に全校生徒で食事をするランチスペースを配置し、各学年の教室に隣接するため複学年単位、全学年単位での授業等にも活用しやすい多目的な空間になります。

⑤防災機能を備えた施設
　昇降口に隣接して体育館を配置することで、災害時にはわかり易く使いやすい避難場所となります。１階に配置された家庭科室は、武道場やランチスペースと連携し室内炊出しの場として活用できます。

⑥明るく風通しのよい普通教室
　全ての普通教室は二面採光による均一な光環境を確保します。南側の窓にプラスして、ワークスペース側からも自然光を取り込みます。

⑦学年毎のまとまりを生む教室ユニット
　全室南向きの教室に隣接して、コート掛けを集約したワークスペース、WC等水廻りをひとまとめにし、全学年２つの教室を計画することで空き教室をグループ学習に利用したり将来的なクラス数や学習環境の変化にも柔軟に対応できる環境を整備します。

⑧誰もが安心して使えるバリアフリー
　エレベーターを校舎内に１台設置し車椅子利用の生徒や来客が校舎内のすべての場所へ段差無くアクセスできる学校とします。音楽室の近くに設けることで、文化祭や学外演奏の際の楽器移動にも配慮します。

除雪車の運転手等を募集します

町では、除雪車運転手・流雪溝監視員の会計年度任用職員を下記のとおり募集します。



雇用期間

除雪車運転手／令和３年12月１日～令和４年３月20日
流雪溝監視員／令和３年12月１日～令和４年３月20日

雇用人員数

除雪車運転手７名、流雪溝監視員１名
●申込期限／11月１日（月）
●選考方法／書類選考（履歴書、免許証を持参してください。ただし、応募者履歴書持参前にご連絡願います。）
●応募資格／町内在住者で大型自動車、大型特殊自動車免許取得者及び車両系建設機械運転技能講習修了者

【申込・連絡先】公営施設課　管理グループ　☎82-0111

後志利別川の樹木採取者募集のお知らせ

函館開発建設部今金河川事務所では、後志利別川の樹木を伐採して利用したいという企業や住民の方を今年も募集します。採取した樹木等は自家消費でも販売でも採取した方のご自由です。
実際に伐採してみたい方はお気軽にお問合せください。

樹木等採取の概要

①応　募　期　間：現在募集中～令和４年３月１日（火）
②応　募　方　法：希望される方は応募様式の提出が必要となりますので詳しくは、上記問合せ先までご連絡ください。
また函館開建のホームページでもお知らせしています。
https://www.hkd.mlit.go.jp/hk/imagane_kasen/mt6nfj0000005z5c.html
③採　取　期　間：令和４年３月22日（火）～令和４年７月29日（金）
④採取予定場所：後志利別川右岸豊田橋下流
⑤採取可能面積：最大約76，000㎡
⑥主　な　樹　種：ヤナギ類・直径10cm程度
⑦採　　取　　料：伐採・搬出等すべての作業を応募者が行う場合は無料です。
それ以外は、採取作業工程等により有料となる場合があります。
また採取に関わる除雪等の費用は自己負担となります。

【問合せ】北海道開発局　函館開発建設部
今金河川事務所　河川課　☎82-0041

高齢者虐待のご相談は、